

審 議 経 過

No. 1

1. 開会

鴻上館長から挨拶

2. 辞令書交付

委員を代表し、古川委員・中尾委員へ鴻上館長から辞令書を交付

3. 委員長挨拶

松尾委員長から挨拶、自己紹介

4. 委員紹介

各委員から自己紹介

5. 議題

(1) 令和4年度 事業報告について

●事務局から説明後、質疑応答

(委員) 館内照明をLED化したのに電気料金が増額しているのは何故か。

(副館長) 使用する電気量は減少したが、電気料金が高騰しているため。

(委員) 館内おはなし会の参加人数は増加しているか。

(副館長) 新型コロナウイルス感染症対策のため、月に1回の開催だった時は10人ほどの参加だった。現在は週に1回の開催に戻り、毎回30人ほどの参加になっている。月に1回の開催は、参加者が覚えづらかったようだ。

(委員) Wi-fi導入の理由と、導入後の問題点はあるか。

(館長) 世間一般でこれだけWi-fiが普及していることにより導入した。問題点は特
にない。

(2) 令和5年度運営方針及び事業計画について

●事務局から説明後、質疑応答

(委員) 雨漏りにより図書館資料が濡れて傷むのは問題である。空調機器更新の工事を行う際に、屋根の改修工事も併せて行うことはできないか。

(館長) 全館の屋根改修は多額の予算がかかり、すぐには難しい。現在は雨漏り発生のたびに、市の施設営繕課が屋根の該当箇所のコーキングを行うことで対応している。

(副館長) 開架室の空調機器は屋根付近には無く、空調機器更新工事と併せて行うことはできない。しかし、今後取り組むべき課題と認識している。

(3) 開館30周年に向けた取り組みについて

●事務局から説明後、質疑応答

(委員) 市民アンケートについて、同じ人が二重で回答していないか。

(副館長) LOGOフォームは一人につき1回しか回答できないようになっている。紙のアンケート用紙は窓口で手渡していたため、同じ人からの回答はあるかもしれない。

(4) 図書館の設置及び運営上の望ましい基準の見直しについて

●事務局から説明

(副館長) 伊万里市は平成16年に「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」を策定し、その後目標値との比較・検討を行っているが、現在に至るまで目標値が策定時のままである。今の時代にあったものかどうか検討すべきではないかという提案が、前回の協議会でなされた。今後協議会や市民の声も含めて見直す作業を行っていききたい。

(委員) 「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」は自治体規模に合わせて設定するものである。平成13年に策定された国の「望ましい基準」は数値が示されなかったが、その後示され、伊万里市は早い段階で「伊万里市民図書

館の望ましい運営と数値基準」を策定した。見直しについても、市民とともに早急に行うべきである。

6. 意見交換

7. その他

●事務局から説明

・第2回は令和6年3月頃を予定

・「令和5年度 伊万里市図書館協議会諮問事項」の提出を依頼

8. 閉会